

一条通病院 旭川市東光1条1丁目 34-2111
 旭川医院 旭川市神楽3条4丁目 61-1117
 宗谷医院 稚内市末広3丁目 (稚)24-1117
 ながやま医院 旭川市永山5条11丁目 46-2211
 一条クリニック 旭川市東光1条1丁目 34-1136
 かたくりの郷(老健) 旭川市神楽3条4丁目 63-1165
 東光ぬくもりポート 旭川市東光1条1丁目 34-2917
 宗谷さわやかポート 稚内市末広3丁目 (稚)24-2223
 旭川きた介護センター 旭川市大町2条14丁目 53-2111



発行所
 社会医療法人
 道北勤労者医療協会
 〒078-8341 旭川市東光1条1丁目
 TEL 0166-33-1117
 FAX 0166-32-6925
 発行者 橋本浩徳

困ったとき、まずはご相談ください

☆就学援助を受けているご家庭も対象になります

無料・低額診療で命と健康を守ってください！

無料・低額診療制度の利用方法

経済的な理由で医療機関にかかれない方が対象です。(例) 失業中、ホームレス、ネットカフェ難民、低所得、DV被害者、外国人、現在の収入状況によって、どちらかが適用されます。医療費の窓口負担金を全額免除(無料)・医療費の窓口負担金の一部免除(低額)

申請 実施している病院や診療所にお申し出ください。制度の活用の有無にかかわらず、まず必要な治療を始めます。少しでも早く治療を始めることが大切です。安心して受診してください。



面談 制度の活用については担当者が事情をお聞きします。お話しの内容により、制度の利用が必要とされた場合には適用となりますが、ならない場合でも治療費の支払いのほか、当面の生活などについて、一緒に打開の道をさがすように相談に応じています。他の公的な制度の利用が可能な場合は、その手続きをおすすめることもあります。



決定 適用かどうか会議で検討したあと、結果をお知らせします。無料・低額診療制度は、生活が改善するまでの一定期間の措置です。公的な制度や社会資源の活用、生活改善の方向性を見つけて、一緒に生活を立て直していきましょう。

新型コロナウイルス感染症の後遺症に苦しむ人たちが職を失ったり、これまでの生活ができなくなる人たちが後をたちません。仕事を失い経済的困窮に追い込まれ、無保険から受診控えとなり治療が遅れる事例が多発しています。3月号では全日本民医連で実施した「手遅れ死亡事例報告」の一部もご紹介しながら、「無料・低額診療制度」をご案内します。

☆お金の心配はごりません。まずはご相談ください。

《無料・低額診療制度と薬代の公的助成》

体調不良等で仕事に行けなくなり、収入が減少し、生活保護ギリギリの収入で保護を受ける事が出来ない方などを対象に医療費の窓口負担が半額または全額免除される制度です。

《薬代の公的助成》
 無料・低額診療を利用されている方が薬局で調

剤処方された場合に費用の全額又は一部を助成する制度があります。支払い方法は①償還払いと②委任払い方法の2通りあります。

薬代の公的助成は旭川市その他、東神楽町、東川町、美瑛町でも実施しています。

☆全日本民医連「手遅れ死亡事例報告」から…

《無保険は医療をあきらめさせた事例》
 ○失業し保険証切り替え

ができません。受診控えし、手遅れとなった40代男性
 多発性筋炎・間質性肺炎で通院中。途中で通院が途絶え、連絡がとれない状態に。後に呼吸困難で救急搬送。2〜3週間前から呼吸困難感があったが我慢していた。仕事も休職。そのまま解雇され、無保険、預貯金も少なくなりました。入院して10日後、状態悪化、人口呼吸器管理となるが、入院12日目に永眠される。

《窓口負担が受診をためらわせた事例》

○経済的理由から、抗がん剤治療を拒否した60代男性「無料・低額診療制度をもっと早く知っていたら…」
 60歳で退職し、少額の年金で生活。数年前から扁桃腺大の自覚症状あり。悪性リンパ腫の診断。自宅で亡くなりたいたいの思いと経済面を理由に積極的治療を希望せず。抗がん剤治療も経済的理由で拒否。全身浮腫、倦怠感増強、歩行困難が進行。本人からは「無料・低額診療制度をもっと早く知っていたら…」と後悔。今の自分は自業自得」と悔やまれ、1カ月後に永眠される。

☆ためらわず大切な命を守ってください
 毎年、全日本民医連で実施する「手遅れ死亡事例調査報告」に触れるたび悔しさが込み上げてきます。事例中にある

無料または低額で行われている診療をご存知ですか？
経済的な事情を抱える命が差別されてはいけない



「もっと早く無料・低額診療を知っておけばよかった…」という患者さんの無念の声にこの制度の周知の難しさを痛感しています。

どの事例も保険証が無く、受診が遅れ、重症化や手遅れの事態を招いています。ためらわず大切な命を守ってください。一人でも多くの人に無料・低額診療を利用し、いのちを守っていただくためにも周知の取り組みをさらに積極的に行っていきたく考えています。

《相談先》

無料・低額診療についての詳しいお問い合わせは

- 一条通病院 (0166-34-2111)
 - 一条クリニック (0166-34-1136)
- までお問い合わせください。



最近、旭川市の新型コロナウイルス対策の一端を垣間見る機会があった。保健所にはコロナ対策専門チームが設置され日夜、医療機関からの情報収集、疫学調査、入院調整、搬送、療養相談、検体検査、感染者情報管理等を担う。時に安否確認も行うなど激務が続いている▼国は新型コロナウイルスの類型見直しを5月8日実施と表明した。心配なのはこれまで保健所が担ってきた感染情報把握や入院調整機能が後退しないのか、公費医療が減り、受診控えが進み診断の遅れにより死亡者の増加や感染拡大が起きないか、不安が募る▼ある管理官の話が印象に残る。コロナ感染者の急激な増加で保健所機能が限界を超える。連日、過酷な命のトリアージが続く。医療提供体制を崩壊させてはならない。保健所の役割はそこにある▼奈良医大の調査で人口10万人当たりの保健師数が多い自治体ほど感染割合が低いとの研究結果が発表された。理由は新規感染者への迅速な対応が結果として感染の伝播を防ぐと分析▼国はこの研究結果を重く受け止めてほしい。再び感染拡大が起きた時、保健師の果たす役割は極めて重要となる。(廣)

子どもやおとなの居場所づくりを目指して 「ただいま食堂」からのお知らせ

☆聞いて納得！
「便秘のお話」

4月の「ただいま食堂」では、はじめての企画として「子どもの便秘について」の講演会を開催します。

日頃、子どもの便秘で悩んでいるみなさん、気軽に参加してみませんか。きっと新たな発見がありますよ！

講師は道北勤医協副理事長、一条通病院「こども便秘外来」の宮本和俊先生です。宮本先生は旭川医大在職中から現在まで便秘で悩む多くの患者さん、ご家族に向き合ってきました。先生は便秘で悩む子どもたちは大変多く、その周りには心配している家族・親族・教育関係者がいると話します。

当日は診察室での泣き笑いのエピソードも交えながらお話しします。ご

期待ください。

※興味のある方は是非、お電話ください。みなさんからのご連絡をお待ちしています。

☆地域の大人のみなさんも参加ください。

「ただいま食堂」の理念は地域の子どもと大人の居場所づくりです。現在は子どもへの参加が中心となっていますが、わたしたちはもつと大人のみなさんにもご参加いただきたいと考えています。

一条通病院周辺地域には1人暮らしの高齢者が多いため、月に一度、気軽に立ち寄り、会話や交流が出来る、「まちづくり交流館」での居場所づくりを目指していきたいと考えています。

なお、65歳以上の方は200円でお弁当のお持

ち帰りも可能です。

☆署名のご協力
ください

○学校給食費無料化
○国の制度として、医療費窓口負担の無料化（18歳まで）

学校給食費の無料化と、国の制度として、18歳までの医療費窓口負担の無料化の請願署名をお願いしています。

若い世代がお金の心配なく、子どもを産み育てる環境を備えてさらなる暮らしやすさを実現するために「ただいま食堂」では2つの請願署名のご協力をお願いしています。声がかかりましたらどうぞよろしくお願いいたします。

「ただいま食堂」講演会 「こどもの便秘について」

講師 道北勤医協副理事長
こども便秘外来 宮本 和俊先生

4月22日(土)10:30

講演時間約30分 講演中託児あり

◎受付開始 /10:00～

■持ち帰り昼食あり

こども無料(高校生まで) 大人300円
65歳以上の方 一人200円

■事前予約制

4月17日(月)までにお電話でお申し込みください。

■会場

旭川市東光1条1丁目4-20
道北勤医協まちづくり交流館

■連絡先

☎0166-73-6611



地域でいま何が 起きているのか！

旭川市議会議員 能登谷 繁



シリーズ

「道北の医療」では、安心して住み続けられるまちづくりをテーマに、いま地域で何が起きているのか、医療、介護の第一線で働くみなさんからのレポートをシリーズでお届けします。

第2回目は「介護保険制度に関する課題」について市議会議員であり、元道北勤医協の職員であった能登谷繁さんの報告です。

私は、道北勤医協一条

通病院の医療相談室のソーシャルワーカーだった経験を活かし、2000年から始まる介護保険制度の改善のために、前年の1999年に市議会議員選挙に出馬しました。

当時は、特別養護老人ホームの入所に3年も待機している状況であり、介護保険制度も「保険あって介護なし」と指摘される状況でした。

議員になってからは、特養の整備計画を拡大することや、保険料・利用料の減免制度を議員提案するなど、介護保険改善に奔走しました。

介護保険制度創設による利用者への拡大は数年で終わり、その後には国の制度改善が相次ぎました。社会保障制度とは言い難

く、利用抑制や負担増ばかりが強化される状況が続いています。

昨年は、厚生労働省が要介護1、2の生活援助を保険給付から外し、利用率2割、3割負担の対象者を拡大しようとした。しかし、撤回を

求める世論と運動が高まり、給付外しは2027年度改定に先送りし、負担増は今年の夏まで結論を持ち越しました。そのような中で、市内の介護事業所の廃業が相次いでいます。

新型コロナウイルスの感染が広がった2020年度から22年度(12月まで)までの市内の介護事業所の廃止数は106件ののぼります。そのうち、訪問介護や居宅介護支援などの介護サービス事業90件、有料老人ホーム16件が廃止となつて

います。廃止の理由は、管理者不足や経営不振など経営管理上の都合が32件で30・2%、職員不足が30件で28・3%、法人変更や合併などが23件

で21・7%となつています。一方で新型コロナウイルスの影響は5件で4・7%にとどまっています。

新型コロナウイルスの感染拡大の以前から、管理者も含めた人材不足が深刻な上に、国の介護保険制度改悪の流れもあり、経営の見通しが持たない中で廃業を余儀なくされたのではないかと推察します。

厚労省が狙う保険外しや利用抑制では、まともな介護ができないばかりか、介護事業がさらに成り立たなくなることは明らかです。

誰もが安心して介護を受けられる社会をつくるため、現場の実態を国や行政に届ける民連の運動を益々強めていく必要があると感じます。私自身も地方から政治の流れを変えていくために奮闘する決意です。

旭川市議会議員 能登谷 繁

社員総会告示

社会医療法人 道北勤労者医療協会 第67回定時社員総会

○日時 3月18日(土)
午後2時開会
(午後1時30分より受付開始)

○会場 道北勤医協一条クリニック
(旭川市東光1条1丁目)

問1 バラバラ言葉

ある2つの家電の名前をバラバラにして並べ替えたら右の3つの言葉になりました。もとの2つの家電は何でしょう？

- 倉庫(ソウコ)
- 雑巾(ゾウキン)
- 鱧(カレイ)

答え



解けなくても考えることで脳が活性化します。少し難しいかもしれませんが、チャレンジしてみてください

問4 熟語互い違いパズル

リストの漢字を□に入れて、横方向に4つの四字熟語ができるようにしてください。リストの漢字は一度しか使えません。すでに入っている漢字がヒントです。最後に太枠に入った漢字を上から順に並べてできる言葉を答えてください。

リスト

			器	
				垢
	修			

科 純 真 成
正 多 体 大
晩 必 無 面
目

答え

問2 しりとり

しりとりで並んでいる言葉の共通部分が○△□◇になっています。(例えば「えすえ○ろしき」なら○には「ふ」が入る) ○△□◇に入る文字を順番に並べたら、どんな言葉になるでしょうか？

かまぼ○おりざと△きぐ□のがた◇んせつ

答え ○△□◇

問3 使わない記号探し

右の式を成立させると、+-×÷の中で使わない記号はどれでしょうか？ただし、各式の中で同じ記号は使えません。

① 2 □ 6 □ 3 = 8 □ 7

② 2 □ 1 □ 5 = 6 □ 4

③ 4 □ 7 □ 6 = 1 □ 3

① □ ② □ ③ □

問5 足して200

右の9個の数字の中から、合計が200になる数字3個を選んでください。

62	15	101
38	100	82
39	86	58

答え

憲法改悪を許さない 全国署名のお願い

全日本民医連は、あらゆる憲法改悪の企みを許さず、改憲発議に反対しています。今回、ハガキ署名を同封しております。ぜひご協力下さい。

いつでも元気 MIN IREN

2023 3月号 380円 好評発売中

LGBTQと医療

がん教室 わかりやすい病治療

問題だらけ マイナ保険証

遠船記 大船町復興の軌跡

まのちカラ 滋賀県豊郷町

食と健康 痛風にならないために

発行：一般医療研究社 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター2階 電話 03(5842)5656 FAX 03(5842)5657

相談室の窓

Aさん90代男性、長期施設に入所していましたが、息子さんは「最後はAさんの希望する自宅で最期を迎えたい」との思いで、入所していた施設を退所し、在宅医療を導入することを決意しました。しかし、その後「自宅で最後まで面倒を見る」という息子の思いはAさんの認知症の進行とご自身の仕事の多忙さが重なり、自宅での介護が困難となりました。Aさんはショートステイを利用しながら、再び施設へ入所することになりました。Aさんの入所当日、息子さんは「行ってらっしゃい」と言ったまま送り出したことを悔やみましたが仕事に追われていました。

数年が経ち、コロナ禍で中々面会する事ができない状態の中、Aさんは食事が減りさらに老衰が進行して行きました。息子さんは施設の職員から自宅での看取りが可能であることを聞きまし。息子さんは既に仕事を退職しており、自宅での介護が可能な状況となっていました。自身で介護ができるのか、看取りができるのか不安な状態でした。そこでケアマネジャーに相談し、訪問診療・訪問看護・訪問介護・訪問薬剤・福祉用具貸与を準備し、在宅医療・介護の説明を受け自宅での介護と看取りの覚悟を決めました。そしてAさんは待望の自宅へ帰って来る事ができました。息子さんはAさんに対し自身の都合で送り出したままだったため「お帰りなさい」とあたたか

く受け入れ、Aさんも「ただいま、ありがとう」と親子で涙を流し合いました。息子さんも色々葛藤はあったものの、本人の「自宅で最期を」の思いを叶える事ができず、自身の仕事の都合で施設に入所させてしまったことを後悔していたのです。でもAさんの「ただいま、ありがとう」の一言が

『お帰りなさい』ただいま、ありがとう』

尊厳を守り自宅で見守る

人生の最期を在宅医療で

言で胸のつかえを取り除くことができました。その後、ケアマネジャーを中心に医師・看護師・ヘルパー・薬剤師・福祉用具相談員と連携を取り話し合いを進め、在宅医療・在宅介護が開始されました。中々うまくいかない介護も訪問看護やヘルパーのアドバイスを受けながら介護をして

友の会無料法律相談のお知らせ

3月28日(火)、午後2時から「あかつき法律事務所」の畑地雅之弁護士がご相談をお受けします。 ※予約制です。前日までにご予約ください。 連絡先 33-0854(友の会連合会)



道北勤医協宗谷医院 社会福祉士 石山 武浩

